



## ○厚別区の人口・世帯数

10月1日現在( )は前月比  
人 口 129,596人(-14)  
男 60,180人(-10)  
女 69,416人(-4)  
世帯数 52,794世帯(+56)

2006/11



## 高校生が広報さっぽろを作成 札幌啓成高校新聞局

厚別区役所では、市民の視点に立った広報誌づくりを進めるため、札幌啓成高校新聞局に今月号の特集（厚別2,3ヶ）の作成を依頼しました。これは市民自治を推進していくための取り組みの一つで、区内の高校生が広報さっぽろの作成に参加したものです。

同校新聞局は今年も全道高校新聞コンクールで四連覇を成し遂げるなど全道屈指の実力です。広報誌の作成は初挑戦ですが、テーマ選定から局内で議論を重ね、自分たちの将来にも関わる内容にしたいと「子育て」に決定しました。取材も局員が行い、話を聞くだけではなく、自ら事業に参加し体験するなど当事者の目線に立つことにこだわりました。編集作業は、土日に行なうこともありましたが「新しいことに挑戦でき、良い経験になった」「取材を通して地域のさまざまな人たちと出会うことができた」と感想を話します。2ページの誌面にまとめてることやさまざまな世代の方が読むなど、学校新聞との違いに苦労しながらも特集記事を完成させました。高校生記者の視点から作られた特集をぜひご覧ください。



▲パソコンを使って広報さっぽろの編集作業

◀写真左から  
岩崎 華苗さん（2年生・局長）  
千葉 絵尊さん（2年生・会計）  
松本 麻佑さん（2年生・編集長）  
秋田 隆之教諭（顧問）



◀▼▲真剣な表情で取材している局員



編集 厚別区総務企画課広聴係

〒004-8612 厚別区厚別中央1条5丁目 ☎ 895-2400 内線224~226 FAX 895-2403

ホームページ「あつべつ・く」 <http://www.city.sapporo.jp/atsubetsu/>

広報番組「厚別ふれあい・ほっと・ステーション」 ドラマシティFM新さっぽろ77.6MHz 毎週水曜午前10時45分~

# 両親学級・児童クラブ・児童育成会

特集

## 厚別区の子育てサポート

核家族化が進むと共に、夫婦共働きの家庭が多くなっています。夫婦にとって地域の子育てサポートは大切な問題。そこで、札幌啓成高校新聞局が厚別区内で行われている子育てサポートから3つを取材しました。

夫婦でお風呂の入れ方を実習している様子

### 両親学級

厚別保健センターで行われる両親学級は、初めて子どもを出産する夫婦を対象に行われています。両親学級は年四回開かれ、区内対象者の三〇%前後の方が参加しています。初めに父親の役割を学ぶ

ビデオで学習した後、赤ちゃんのお風呂の入れ方や着替え、抱き方を人形を使って実習します。

また、夫に妊娠八ヶ月ごろの妻の状態を知つてもらうための妊娠体験ジャケットや、受動喫煙の危険を学ぶために呼気中の一酸化炭素濃度を測定したりもします。働いている方も参加しやすいように夜間に開催されています。

両親学級のお知らせは母子健康手帳と一緒に渡すなどの方法でお伝えしています。

厚別保健センターの助産師川代久実子さんは「祖父母など、サポートしてくれる人が身近にいなくて、夫婦のみで子育てしていくなければならない方は、特に参加して欲しいです」と話しました。



局員もベビー服の着せ方を学んだ



局員もジャケットを着用

### 局員体験 妊婦ジャケット

#### 参加者の声

#### お風呂はパパが

●20代夫：実習でお風呂の入れ方を学んだので、子どもが生まれたら自分がやろうと思いました。他のお父さん方にもこういった事があることを知り、もっと利用してほしいと思います。

●30代夫：いろいろ勉強しようと妻から言われ、参加しました。実習をやってみて、見るとやるとでは違うと思いました。

●30代夫：着替えやお風呂は慣れるまで大変そうという印象を受けましたが、頑張ろうと思いました。

●20代妻：夫に妊婦体験をしてもらう機会はないので、両親学級に参加してよかったです。

●30代妻：ビデオを見て、子どもにとってお父さんの役割は重要だと思いました。



男性顧問も妊婦体験

同様です。通常の歩行や階段の昇降は比較的つらくは感じませんでしたが、床に落ちた物を拾うのは、おなかが大きいので普通にかがむことができず大変でした。

人形に服を着替えさせる体験もしましたが、か弱い赤ちゃんの腕を脱臼させないよう、袖に腕を通させるのは、意外に難しく、苦労しました。

厚別保健センター ☎ 895-1881

# 放課後のサボート

## 働く人の味方



児童会館で遊ぶ子どもたち



児童会館図書室で親子に取材

児童クラブとは、放課後帰宅しても保護者が働いている家庭の小学生一～三年生を、児童会館が預かる取り組みです。子どもたちは職員の指導

### 児童クラブ

のもと、ドッジボールや一輪車、野球、読書、トランプなどをして楽しんでいます。

なつてきているので、児童クラブが子どもを預かってくれると安心感があります」と語りました。娘の響野ちゃんは「外遊びをしたり友達とお絵描きをして遊んでいます」と楽しそうでした。



佐藤館長(右)と職員の方々

治さんは「利用している子どもは、小学校一～三年生の九十六人です」と話していました。開設時間は学校が終わってから午後六時までです。

児童クラブを利用している親子に話を聞きました。共働きの吉井富美子さんは「娘が通っていた保育園から紹介されました」と話し、「最近では、子どもを狙った事件が多く

児童育成会ネバーランドとは、仕事などの理由で昼間保護者がいない家庭の小学生を、放課後や長期休業中に預かる民間施設方式児童育成会の一つです。

四年前の四月に、大谷地に「ネバーランド」が発足しました。ネバーランド主催のバザー会場におじやまして、指導員の高野みゆきさんと山口友紀さんに話を聞きました。ネバーランドでは学校が終

### 児童育成会



行事も保護者が運営の中心に

わってから午後五時半まで預かっています。二人は「子どもたちの発想を大切に、のびのび遊ばせています。近くの公園を使っての外遊びを多く行っています。けん玉やお手玉などの伝承遊びも行います。年齢の異なる集団の中で子どもたちは大きく成長しています」と話していました。

バザーは年二回開かれ、地域とのつながりの強化や、ネ

バーランドの子どもたちの行事を充実させるための活動資金集めなどを目的にしていることがあります。



山口さん(左)と高野さん



バザーでは子どもたちも売子に

### 記者席

両親学級に取材する前、夫のほうは積極的ではないだろと思つていました。しかし、夫も赤ちゃんと一緒に参加しているなど、生の声を取材して夫の意識の高さに驚きました。

また、ネバーランドを取材して、保護者が子どもを預けきりにしているのではなく、運営組織も保護者が作っているなど、主体的に参加していることが分かりました。

児童クラブと児童育成会で、私たちは多くのお風呂入れの実習に積極的に参加しているなど、生の声を取材して夫の意識の高さに驚きました。

児童クラブと児童育成会で、私たちは多くの子供たちに出会いました。その笑顔と生き生き活動している姿が、とても印象に残りました。

区内の出来事を  
写真で紹介します

## 第13回厚別区子どもまつり (9月10日) —ふれあい広場あつべつ—



「厚別区子どもまつり」(厚別区子ども会連絡協議会主催)が開催され約3,000人でにぎわいました。輪投げなどの遊びのコーナーやお店、地元の子どもが参加するステージもあり、一番人気は約200平方メートルの巨大迷路でした。また今回初めて行われた子ども国際交流イベントでは、インドネシアやバングラデシュの子ども遊びが紹介されました。

## 厚別区民友愛セール

(10月2日) —厚別区民センター—



区民の助け合いの気持ちと資源の有効活用を促進するため、「厚別区民友愛セール」(厚別区連合女性部連絡会議主催)が開催されました。50円から500円までの品物約3,250点が並び、開場後すぐに満員となる盛況ぶりでした。収益金は、社会福祉に役立てられます。



## 新さっぽろお笑いステージ

(10月7日) —サンピアザ劇場—

気軽に芸術・文化に親しんでもらおうと、「あつべつふれあいプログラム新さっぽろお笑いステージ～札幌吉本若手漫才」(厚別区役所主催)が開催され、札幌で活躍中の若手芸人8組が出演しました。約200人の観客が、漫才と観客を交えたコントを楽しみました。

## あつべつ健康・福祉フェスタ (10月14日) —厚別区民センター—

厚別区役所と各種団体の協力で「あつべつ健康・福祉フェスタ」が開催され、約600人が訪れました。参加者は健康状態のチェックや健康・福祉に関する情報を展示物などで確認しました。今回新たにできた子育て支援コーナーでは、紙芝居や道化師によるパレーンアートが行われ、子ども連れのお母さんたちはパレーンアートの花づくりに挑戦しました。



## 広 告 欄

「あたたかいまち」  
厚別東地区  
**「ふれあい会食会」**



7月に開催された「ふれあい会食会」の様子

少子・高齢化が進む中、子育てや親の介護のこと、また自身の加齢による困りごとや悩みなど、人生のさまざまな場面で、身近に手助けしてくれる人や相談相手がほしいと誰しも感じることがあります。厚別東地区福祉のまち推進センター（中川喜久雄運営委員長）では、地域ぐるみで支え合う環境を整え、誰もが安心して暮らせる地域社会をつくることを目指し熱心に活動を展開しています。隣近所とのお付き合いが少なくなっている現在、活動を進めていくためにには地域の方たちが顔見知りとなり、信頼関係を築いていくことが大切です。

今年二回目のふれあい会食会は、十一月十日（金）に開かれることになりました。一人暮らしのお年寄りで参加を希望する方、お手伝いをしたい方は、まちづくりセンターへ気軽にお尋ねください。多くの方に参加いただくことで、より充実した活動となり、ふれあいの輪が広がっていきます。

「私たちの活動は縁の下の力持ちのような地味なものです。日常生活の中でのさりげなく自然なふれあいを大切にゆっくりでも着実に進めていきたい」と中川委員長は話します。

「私たちの活動は縁の下の力持ちのような地味なものです。日常生活の中でのさりげなく自然なふれあいを大切にゆっくりでも着実に進めていきたい」と中川委員長は話します。



厚別東まちづくりセンター  
厚別東4条4丁目9-3  
☎(07)2885-2885

「厚別東に暮らしこよかつた…」そんな声が聞こえてくる地域づくりを目指し、地域の皆さんとともに汗を流してきた思いです。ご協力を

お願いします。

## 区役所掲示板



### 11月1日より地下鉄大谷地駅周辺が 自転車等放置禁止区域になります

#### 自転車等放置禁止区域では

路上に放置されている自転車および原動機付自転車は、市が警告札を張り、その後も放置が続ければ路上から撤去され、桑園自転車保管場所へ運ばれます。

#### 撤去した自転車および原動機付自転車の返還

返還場所：桑園自転車保管場所

（中央区北12条西16丁目 ☎726-9282）

返還日時：月曜日～金曜日・日曜日（祝日を除く）  
午前10時～午後6時

返還時に持参が必要なもの

自転車・原動機付自転車の鍵、身分証明書、印鑑  
保証書（防犯登録番号か車体番号がわかるもの）

撤去費用の徴収

自転車：1,000円 原動機付自転車：2,000円

詳細

建設局管理部道路管理課 ☎211-2456  
厚別区土木センター ☎897-1800



一限られた駐輪スペースを多くの方に気持ちよくご利用いただくためご協力をお願いします

厚別区からの

# お知らせ

11月11日～12月10日

## 主な札幌市施設・窓口の一覧

厚別区役所	☎895-2400(代表)
〒004-8612	厚別中央1の5
厚別保健センター	☎895-1881
〒004-8612	厚別中央1の5
厚別区土木センター	☎897-3800
〒004-0007	厚別町下野幌45-39
各地区のまちづくりセンター	
厚別中央	☎891-3907
〒004-0054	厚別中央4の3
厚別南	☎891-1666
〒004-0022	厚別南1
厚別西	☎891-4555
〒004-0062	厚別西2の3
もみじ台	☎897-6121
〒004-0014	もみじ台北7
青葉	☎892-8177
〒004-0021	青葉町3
厚別東	☎897-2885
〒004-0004	厚別東4の4
厚別図書館	☎894-1590
〒004-0051	厚別中央1の5
厚別区民センター	☎894-1581
〒004-0051	厚別中央1の5
厚別西地区センター	☎896-2000
〒004-0064	厚別西4の4
厚別南地区センター	☎896-3000
〒004-0022	厚別南7
厚別区体育館	☎892-0362
〒004-0052	厚別中央2の5

ターで整理券を配布(先着順)  
詳細 厚別区民センター

## 花のチャリティーバザー

厚別区の女性サークル連絡会が主催して、花の鉢植えのチャリティーバザーを行います。収益金は福祉事業に役立てられます。

▽日時 12月5日(火)～7日(木)  
午前9時30分～午後4時。

▽会場 厚別区民センター1階ロビー。  
詳細 地域振興課  
(895)2400内線506

## オペラコンサート はじめて聴くカルメン

▽日時 12月10日(日)午後3時

▽会場 厚別区民センター1階

▽出演 三部安紀子(お話)

▽会場 厚別区民ホール。

▽日時 11月25日(土)午前11時から。「泣いた赤おに」、「ふゆをこすいきもの」。

▽会場 2階読書集会室。

## 厚別図書館から サタデーシネマ劇場

▽日時 12月6日(水)午前10時～午後4時(正午)、午後1時～2時。

▽会場 厚別区役所2階会議室A。

▽費用 無料。直接会場へ。  
詳細 納税課、課税課  
(895)2400内線262、282

▽会場 厚別区役所2階会議室B。

## 国保料の納付相談

失業その他の事情により保険料の納付が困難な場合は、必ずご相談ください。夜間・休日納付相談も行っています。

▽会場 1階お話し会  
▽日時 11月11日(土)、18日(土)、25日(土)、12月6日(水)、9日(土)の午後2時から。

▽会員・費用 アノ。  
▽申込方法 11月21日(火)午前8時45分から、厚別区民セン

## 我が家のガーデニング自慢コンテスト 受賞者決定!

今年の受賞作品が決まりました。受賞作品は、ホームページ「あつべつ・く」<<http://www.city.sapporo.jp/atsubetsu/>>でご覧いただけます。

区民選考賞～北出 美可子さん、中野 恵子さん  
区長賞～平 さち子さん  
審査委員会賞～大口 芳子さん、品川 美紀子さん

詳細 地域振興課 ☎895-2400 内線230

両親学級

厚別保健センターから



プラネタリウムで夜空の星に思いをはせながら、トークセミナーでスローフードやスローライフについて考えてみませんか？

◆日 時 12月6日(水)午後7時～9時(午後6時30分開場)

◆会 場 札幌市青少年科学館(厚別中央1の5)

◆内 容 プラネタリウム鑑賞会＆トークセミナー(シェラトンホテル札幌提供の簡単な食事付き)

◆定 員 80人(20歳以上限定)

◆参加料 2,000円(プラネタリウム観覧料、オードブル、ワンドリンク代込)

◆申込方法 11月25日(土)までに市コールセンター(☎222-4894)へ電話で。多数時抽選。1人または2人1組での申し込み。

**詳細** 地域振興課 ☎895-2400 内線230

■近隣市文化交流事業

新さっぽろアートステージ開催!

厚別区、江別市、北広島市の高校・大学生など若者たちが音楽やダンスなどを発表します。

◆日 時 11月25日(土)午前11時～午後7時30分(午前10時30分開場。演奏状況により、終了時刻変動の場合あり)

◆会 場 サンピアザ劇場(厚別中央2の5)

◆入場料 無料。直接会場へ。

**詳細** 地域振興課 ☎895-2400 内線505

△対象・定員 第一子の出産  
予定日が平成19年2月から5月までの夫婦。40組。

△対象・定員 平成19年4月から小学生になるお子さんをお持ちの方。20人。

△対象・定員 12月11日(月)午後1時30分～3時。

△対象・定員 1月11日(月)午後1時30分～3時。

△対象・定員 1月11日(月)午後1時30分～3時。

両親学級

厚別保健センターから

初めて親となる皆さん、もうすぐ生まれてくる赤ちゃんのために、育児の準備をしませんか。

△日 時 12月1日(金)午後6時～30分(受付6時から)。△日 時 12月8日(金)午前9時～40分(受付9時20分から)。

△日 時 12月8日(金)午前9時～正午。△日 時 11月27日(月)午前11時～正午。△日 時 11月27日(月)午前11時～正午。

△日 時 11月13日(月)～21日(火)午後6時～30分(受付6時から)。

△日 時 11月13日(月)～21日(火)午後6時～30分(受付6時から)。

△費用 無料。△費用 無料。△費用 無料。△費用 無料。

■大人のための歯磨き教室

△対象・定員 1月11日(月)午後1時30分～3時。

△対象・定員 1月11日(月)午後1時30分～3時。

広 告 欄

# お知らせ

11月11日～12月10日の内容を掲載しています

11月の子ども映画会

厚別西地区センターから



▽その他  
化製品、火気を伴うもの、危険物およびこれに類するものは搬入禁止とします。

▽その他  
大型家具、大型電話での申し込みはできません。

▽その他  
ターケーへ直接（多数時抽選）。電話から、厚別西地区センターへ直接（多数時抽選）。

▽申込方法  
9時から、11月14日（火）午前500円の寄付金を申受けます。

▽出店料  
1区画、1口500円

▽対象  
高校生、プロの方を除く。

▽募集区画数  
4m、2m × 2m)。27区画（1区

▽会場  
体育室。厚別西地区センター

▽日時  
11月25日（土）午前10時～午後2時。

▽日時  
11月18日（土）午後1時～3時。

■チャリティーフリーマーケット出店者募集

30分～3時。

「泣いた赤おに」、「ムーミン」「消えないおばけ」。

## 厚別南地区センター 臨時講座

896-3000 厚別南 7

講座名	開講日	曜日	時間	回数	定員	受講料	教材費
本場のキムチをお手軽に～浅漬け風～	11/29	水	午前10時～午後0時30分	1回	18人	900円	850円
お正月料理～ちょっとオシャレな洋風おせち～	12/5	火	午前10時～正午	1回	18人	700円	1,500円
△対象 15歳以上の方(中学・高校生を除く)。							
△申込方法 11月15日(水)、16日(木)の午前9時～午後5時に、電話で(先着順)。定員に満たない講座は、翌日以降(日曜・祝日除く)も受け付けます。							
△受講料納入 11月17日(金)の午前9時～午後4時に、厚別南地区センターで教材費とともに納入してください。納入した受講料は原則としてお返しできません。							

## 厚別区体育館 スポーツ講習会

892-0362 厚別中央2の5

区分	開講日	曜日	時間	回数	定員	受講料	対象	申込方法
ストレッチ&健康美容体操	1/12	金	午後1時～2時15分	10回	30人	5,100円		
フォークダンス	初級 1/12	金	午後3時～5時	10回	30人	5,100円		
	中級 1/12	金	午後1時～3時	10回	30人	5,100円		
エアロビクス	1/9	火	午前9時15分～10時30分	10回	30人	5,100円		
エアロエクササイズ	1/13	土	午後6時～7時15分	10回	30人	5,100円		
バスケットボール	1/12	金	午後1時～3時	10回	15人	7,000円		
生活習慣改善体操	1/15	月	午前9時30分～10時45分	7回	30人	3,600円		
アンチエイジング体操	1/9	火	午前10時45分～午後0時15分	10回	30人	5,100円		
シェイプUPパンチ	1/10	水	午前11時15分～午後0時30分	10回	20人	6,100円		
背骨矯正体操	1/12	金	午前11時15分～午後0時45分	10回	30人	5,100円		
シンプルピラティス	1/13	土	午後7時30分～8時30分	10回	30人	5,100円		
エアロとアクア (体育館・プールで開講)	1/15	月	エアロ 午後7時～8時15分 アクア 午後7時～8時	10回	30人	5,100円		
ヨガ	月曜 1/15	月	午前11時～午後0時30分	7回	30人	3,600円		
	火曜 1/9	火	午後1時30分～3時	10回	30人	5,100円		
	水曜 1/10	水	午前9時30分～11時	10回	30人	5,100円		
	金曜 1/12	金	午前9時30分～11時	10回	30人	5,100円		
卓球	初心者 1/10	水	午後1時～3時	10回	30人	7,000円		
	中級 1/12	金	午後1時～3時	10回	15人	7,000円		
バドミントン	初心者・初中級A 1/10	水	午前9時15分～11時15分	10回	30人	7,000円		
	初中級B 1/10	水	午前11時15分～午後0時45分	10回	15人	6,100円		
テニス	初心者(月) 1/15	月	午後6時30分～8時30分	7回	10人	6,200円		
	初心者(金) 1/12	金	午後3時～5時	10回	20人	7,100円		
	初中級(水) 1/10	水	午後3時～5時	10回	10人	8,900円		
	初中級A(月) 1/15	月	午後1時～3時	7回	10人	6,200円		
	初中級B(月) 1/15	月	午後3時～5時	7回	10人	6,200円		
	初中級C(月) 1/15	月	午後6時30分～8時30分	7回	10人	6,200円		
バトントワリング	初級 1/11	木	午後4時～5時	10回	15人	7,000円	小・中学生	
	中級 1/11	木	午後5時～6時	10回	15人	7,000円		
少年少女テニス	1/15	月	午後5時～6時30分	7回	10人	6,200円	小学4～6年生	
親子あそび体操	1/10	水	午後1時～2時	10回	10組	6,100円	2・3歳児と保護者	
メディカルチェック付トレーニング	12/6	水	午前10時～11時30分	15回	10人	15,700円	18歳以上	

△その他  
 •受講料のほかに、施設利用料が毎回必要です（小・中学生は無料）。  
 •ヨガ、卓球、バドミントン、テニスについて同じ種目内での重複申し込みはできません。ただし、定員に空きがある場合は申し込みができますので、お問い合わせください。  
 •65歳以上の方、受講期間中に65歳になる方は、年齢を証明できるものを、身体に障がいのある方は、各種手帳をお持ちください。受講料が減額になります。  
 •卓球中級、バドミントン初中級B、テニス初中級は、基本動作を習得した方が対象です。

※各施設の所在地・連絡先は「厚別6ジペー」をご覧ください。